

事業者向け

児童発達支援自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	1	5	3	長期休みに放デイと一緒にいる
	2	職員の配置数は適切であるか	5	4		プラスで一名配置しているため余裕がある
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	2	2	5	階段、段差が多い。雨の日に怖い。簡単に勢いよく開く扉がある。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5	3	1	2週間に1度パートが参加出来る会議がある。振り返りノートを作っている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	2	6	1	年に1度行っている。話し合いまでは不十分な点があるため、しっかり行う。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6	3		HPIにて公開している
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	7		外部評価を行っている事は分かるが、どのように行われているかまでわからない。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7	2		2ヶ月に1度程度、児発全体の研修を行っている。自主研修なども案内を出している。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	6	3		年に1度アセスメントを取りファイルしている。全員が見ているかは不明なので声をかけたい。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	4		利用者全員同じものを使用している。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	3		担任が中心となり立案。チームに共有して全員で動いている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6	3		年間スケジュールを決めている。1ヶ月ごとに活動が生まれ、いろいろな経験ができるようになっている。会議で決定している。
	13	課題をきめ細やかに設定して支援しているか	3	6		1人ひとりの狙いを定めて共有している。クリアするまでは同じものを繰り返し行う。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか	7	2		毎日個別課題を行っている。その後は集団で活動している。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4	4	1	前日までにグループラインで支援内容を共有している。パートさんにも役割分担が知らされるようになっている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	7	2		毎日支援の振り返りの時間を設けている。振り返りノートが作られ、全員が見れるようになっている。支援についての問題点はすぐに話し合い共有できるようになっている。

	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7	2		支援内容とそれに伴う子どもの姿を簡潔に書くように統一している。HUGというツールにて行っている。
	18	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	8	1		半年に一度は全員モニタリングを行っている。正規職員全員で会議を行い、個別支援計画について見なおしている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	1	8		ガイドラインの把握ができていない職員いる。ガイドラインに沿って運営されている。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	4		管理者が出席している。
	21	保育園・幼稚園との情報共有(年間計画・行事予定等の交換等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	2	7		法人内の保育園を利用している子が1名 送迎時に会話などをし、情報を共有している。連絡は主に対面と電話で。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1	6	2	医療的ケア児は一名。あおぞらでは特にケアは必要ない。病院ではなく母を通じて連絡をとっている。
	23	保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	1	7	1	法人内では月に一度の施設長会議で情報共有をしている。
	24	児童発達支援事業所から放課後等デイサービス等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	1	8		0-2歳児のため、あおぞらから放デイに行く子はいないが、次の児発に行く場合は資料を作り提出し、言葉でも伝えている。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	7		
	26	保育園や児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	3	3	保育園はコロナもあり交流できていないが、隣の支援センターと交流する時がある。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	2	6	1	事業所として代表がワーキンググループに参加している。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7	2		毎日の様子は送迎時やHUGにて伝えている。面談時に深く話している。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		5	4	現在あおぞらでは行っていないが、市が主催している研修の案内は出している。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7	2		見学や契約時に伝えている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7	2		送迎時、HUGのコメントなどで、傾聴・共感・助言などを行っている。管理者が送迎に行き話すようにしている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		4	5	来年度におこなう事を検討中

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	3		苦情については管理者、または第三者委員会などに伝えるように契約時に伝えている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	7	2		月に一度お便りを配付している。毎日写真をアプリを使い共有している。
	35	個人情報に十分注意しているか	8	1		職員間で注意喚起している。書類の持ち帰りはNGなどルールを決めている。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	3		発語のない子は絵カードなどを使用している。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		6	3	年度末にフリーマーケットを計画中
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4	5		作成をしており、職員間に周知はしているが、知らない親御さんもいるかもしれないので、再度周知を行う。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7	2		月に一度避難訓練を行っている。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7	2		職員全員年に一度受けている。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4	5		具体的にどんな場合に行うかということが職員間で周知されていない場合がある。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3	5	1	指示書を現在頂くようにしている。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6	3		その都度記録し、月に一度会議にて共有している。また、改善策は話し合い。